

【大阪北部地震】摂津市で震度5強 市内でも屋根や壁の損傷多数・中軽度の怪我人も数名 引き続き余震にご注意ください！

18日午前7時58分頃発生した大地震は、大阪北部を中心に多くの被害を及ぼしています。今回の地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災されたみなさんへのお見舞いを申し上げます。

摂津市では災害対策本部を立ち上げ、避難所の開設や被害状況の把握と対応にあたっています。また、共産党の4人の市会議員団も各担当地域に入り様々な相談ごとの対応に奔走しています。断続的な余震もまだまだおさまっていないことから、家の中での安全な場所の確保をおこない、外出の際はもろくなっている構造物には近づかないようにし、屋根瓦などの落下にもくれぐれもご注意ください。

水道水の濁り、都市ガスが止まっている、学校の休校や公共施設の閉館など地域ごとに復旧までには差もあります。徐々に解消はしてきています。

「災害救助法」の適用地域になりましたので、個別具体的な支援についても情報が入りましたら適宜お知らせします。



主な被害の状況（20日現在）	
救急搬送（負傷者）	中等症5名（骨折3名、打撲2名）、軽傷2名（打撲など）
一般家屋（一部損壊）	137軒（屋根瓦ずれ等）
水道被害	漏水30件、濁水98件（徐々に解消しています）
ガス漏れ	8件、（鶴野地域ではガス管復旧に4～5日かかる見込み）
公共施設	コミュニティプラザ・文化ホールはしばらく休館
避難所	避難者数21名（25カ所の避難所の内必要に応じて対応）

NO.182号

2018年 6月 20日
発行 日本共産党摂津市会議員団
☎06(6383)1111
072(638)0007
内線(3347)3348
メール info@setsu.jcp-web.net

第2回定例会6/28まで

月日	曜日	会議名
6/25	月	議会運営委員会
6/27	水	本会議（2日目、一般質問）
6/28	木	本会議（最終日、一般質問、採決）
		議会運営委員会

開会中の市議会第2回定例会は、12日の本会議で議案の提案説明と報告、即決議案の採決がされ、その後13日～19日に各委員会での審議がおこなわれてきました。

市役所内では、地震の緊急対応などで何かと慌ただしく動いているさなかですが、後半の日程も今のところ予定通りにおこなうことになりそうです。

できれば、傍聴にもお越しくださいますようご案内します。

一般質問

6月27日(水)28日(木)の本会議でおこなわれます。
市政運営の各分野にわたって14名の議員から質問通告が出されています。
日本共産党議員団からは3名が以下の項目でおこないます。(カッコ内質問順位)

日本共産党 4人の議員団

野口 ひろし
072-634-0807



安藤 かおる
072-653-0715



ひろ 豊
06-6382-6301



増永 わき
06-4965-4973



©日本共産党摂津市会議員団

増永わき議員(3番)

- ① 国民健康保険料の値上げと減免制度改悪について
- ② 生活保護基準の引き下げの影響について
- ③ 中小・小規模事業所の実態調査と支援について
- ④ 旧別府公民館を売却しないことについて
- ⑤ 東別府地域の道路の安全について

野口ひろし議員(5番)

- ① 千里丘駅西地区まちづくり事業について
- ② 香露園1号線へのダンプカーなど大型車規制について
- ③ 民泊新法施行に伴っての対応について

安藤かおる議員(9番)

- ① 公立の就学前施設のあり方について
 - (1) 認定こども園化と幼稚園の園区制の廃止等について
 - (2) 保育所民営化の拡大について
 - (3) 保育の必要性、緊急性が高いにもかかわらず、保育所に入所できない児童の受け入れについて
- ② 学校等における職員不足の現状と課題について
- ③ 公共施設巡回バスの充実について

意見書

日本共産党議員団として5件の意見書(案)を出しました。
25日(月)の議会運営委員会で協議をおこない、**3会派以上が賛成**かつ
反対が1会派以内で本会議にあげるかどうかの可否を決定します。

- ① カジノ実施法案は強行せず、徹底審議を求める意見書
- ② 若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める意見書
- ③ 教員定数の抜本的な増員等を求める意見書
- ④ 要介護・要支援者に対する維持期リハの廃止撤回を求める意見書
- ⑤ 消費税10%への引き上げを中止するよう求める意見書

※ 市民の暮らしに関わる制度や法律の問題等、国や関係機関に対して
意見表明をおこなうもので、国の政治に関して市議会としても議論
をし、声をあげていくことを重視して取り組んでいます。

